

## そして、又春が来た、桜も咲いた !! (2023 の春)

歳月の経つのは、速い !!

両親を続けて(1987/1988)亡くし、その二人を看取ってくれた妻(民子)も突然の病魔に倒れて逝った(2017)。

それから、丸六年が経ったのである。

続いてきたコロナの蔓延防止が 3/13 に自主的に解除された

そして、念願であった追善供養(民子の七回忌と両親の三十七回忌を合はせて)、を施主として実施(3/18)出来た。

そんな中、大阪では 3/17 に染井吉野の開花が気象庁から知らされた。

今年も、親鴨会の吉田さんから「大川沿いのお花見と史跡巡り」のお誘いが有り、私の脚力も心配されるので、途中参加を申し込んでいる。

又、春が来たのである !!桜も咲いた .. (コロナを越えて) ..

そして、願わくは「2023 桜」と、「2023 春旅」を PDF で記録して置きたいと願っています。

---

## (2023 春旅) 04

### 四国八十八ヶ寺札所巡り (5/9～5/13)

三年前(2020)、旅行会社の「逆打ち・四国八十八ヶ寺札所巡り」

ツアー」に私が申し込み、Y さんも便乗したが、..

(ツアーは 10 回で一周する企画であったが)、コロナ禍のため三回目

で中止を余儀なくされた..結果的には、88～74 番で中断 !!)

---

その後昨年(2022)に会食した時に、

- ・二人で続きをリベンジしよう・・
- ・讃岐の國を最後まで攻めたい、そして最後の雲辺寺に登って  
みたい……と何時もおねだりをしていた・・

律儀な Yさんは、覚えていて、リベンジ版の綿密な計画とをしてくれていた。

-----

## 行程と概要

### 5/9

新大阪(0815)--岡山-(多度津)-みの駅着(1100)--(JR 予讃線)。

- ・駅前より、--弥谷寺、-出釈迦寺、-曼荼羅寺、-甲山寺、-善通寺

善通寺グランドホテル。

### 5/10

善通寺駅(JR 土讃線)--(多度津)--本山駅 (JR 予讃線)

- ・本山駅(JR 予讃線)、本山寺、大興寺、観音寺/神恵院、・・(銭形展望台)

--若松家本館着(1500 頃)

### 5/11

- ・若松家本館、-- ロープウェイ山麓駅、⇔雲辺寺。

山麓駅、観音寺駅--(JR 予讃線)--川之江駅、-三角寺-、三島

ホテルマイルド着(1630 頃)

5/12

・ホテル、--三島駅--新居浜駅、⇔別子鉱山跡(マイントピア別子)。

新居浜、今治、⇔村上海賊博物館(しまなみ海道大島-宮窪浜)

今治駅、石鎚駅、-=====--湯之谷温泉着(1845 頃)

5/13

宿発(0900)、西条駅、岡山駅、新大阪、桃山台、自宅着(1440)・・・。

---

所感

終わってみると、

今回の旅は、山友 Y さんに全てお任せで、大変苦勞をおかけした。

札所は 11 ヶ寺に及んだが、それも殆んどタクシーを利用した、何時もの

鉄旅とは大いに変わった旅であった。

巡礼は、歩き遍路が基本である・・・と言えるが、時代の変化を感じさせる旅でもあった。

(特に手段として、文明の利器を使い時間を短絡する・・・、癒しやご利益の程は・・・個人の心にあるということか・・・)

ただ、その中でも、自分の歳と体力をお大師さんに試された感がある。

地理(場所、方位、高低差・・・)に興味があり、山と川と海と島と半島、それ

に JR の線路と駅が起点になる・・・(それには出来るだけ、脚で地を踏むことであるが・・・)

今回は、ほとんどタクシーを利用したので、方位、方角的な地理感が伴わなかったが、建物の立派さ、維持管理の大変さと、・・・お大師さんの官僚的天才度に頭が下がった。

・・・伊予三島では、宿の女将と地酒「梅錦」を飲酒することが出来た・・・。

「四国路の 旅の終わりの 松山の 夜の梅錦 冷てください」 -(俵 万智)

ともあれ、天候にも恵まれ、番外の観光へも配慮頂いた Y さんには深謝します。 良い旅でした。 瀬並 拝